



報道発表資料の配付日時 2月28日(月) 15時00分

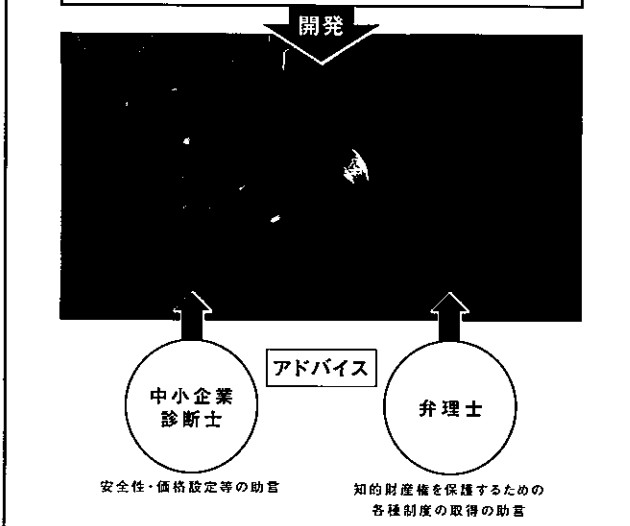
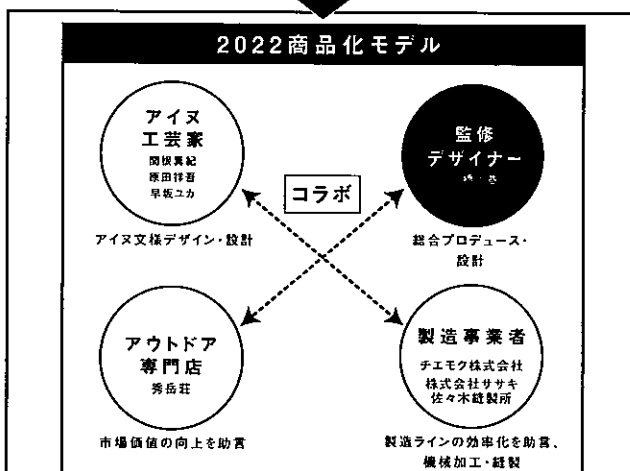
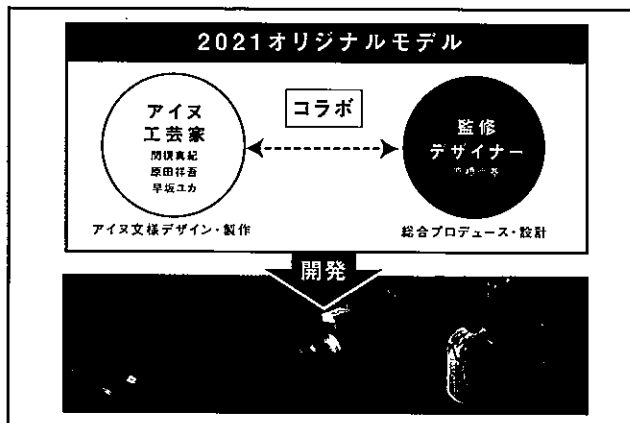
発表項目 (行事名)	アイヌ・プロダクツ・プロジェクト発表展示会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、アイヌ文化の振興を図るため、アイヌの人たちの伝統工芸技術等を用いながら、現代的なデザインやコンセプトを取り入れて製作した新たなアイヌ工芸品「アイヌ・プロダクツ」の発表展示会を次のとおり開催します。</p> <p>1 日時 令和4年(2022年)3月5日(土) 10:00~17:00  2 場所 札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)  3 内容</p> <p>①アイヌ・プロダクツの展示  ・2021オリジナルモデル(アウトドアチェア、カッティングボード、ランタンカバー)  ・2022商品化モデル(カッティングボード)</p> <p>②プロジェクトメンバーによるトークセッション動画の上映  【上映時間】11:00~/13:00~/15:00~(各50分程度)</p> <p>③アイヌ・プロダクツ開発プロセス動画等の上映  【上映時間】②の時間以外、常時</p> <p>④アイヌ民工芸品等の展示・販売  ⑤「ウポポイ官民応援ネットワーク」の活動・関連商品のPR など</p>		
参考	コロナ感染拡大防止対策のため、混雑時には入場を制限する場合があります。		

報道(取材)に当たってのお願い	多くの道民の皆さんにご参加いただきたいので、積極的な報道をお願いします。ご来場にあたっては、マスクの着用や手指消毒など、コロナ感染拡大防止対策にご協力ください。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課(担当者:主幹 小島 圭介) TEL ダイヤルイン 011-206-6024 内線 24-134		
-------------	--	--	--

## プロジェクトチームの役割

アイヌ・プロダクツの商品化を見据え、様々な角度からの意見反映しながら開発。



# アイヌ・プロダクツ・プロジェクト 発表展示会

日時 **3/5(土)** 10:00~17:00

場所 札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場(西)

アイヌ・プロダクツ・プロジェクトでは、初年度(令和2年度)に、木彫や刺繍、織物を用いた3種類のアウトドア用品を「オリジナルモデル」として製作しました。オリジナルモデルの製作には多大な労力や時間、そしてコストも相当なものになります。そのため今年度は、これらのうちから「チームサポート」について、アウトドアショップや店舗などのアウトハイムを得ながら、「ものづくり」企業とアイヌ工芸家とのコラボにより、生産可能な価格設定の「商品化モデル」を製作しました。その発表・展示とあわせて、商品化モデルの開発プロセスを紹介する動画やプロジェクトメンバーが開発エピソードを語るトークセッションの動画も上映いたします。このようにして、「アイヌ・プロダクツ」を新たに創り出したのか、ぜひ会場にてお確かめください。

## 実施内容

### 1 「アイヌ・プロダクツ」の展示

- 2021オリジナルモデル(2021年製)の展示
- 2022商品化モデル(2022年製)の展示

### 2 「アイヌ・プロダクツ」

開発プロセスを紹介する動画の上映・ハネルの展示

### 3 プロジェクトメンバーによる トークセッション動画の上映

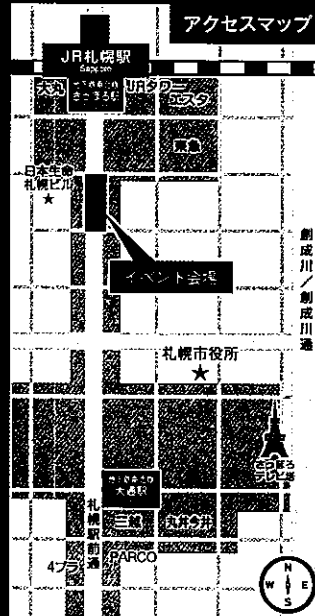
上映時間  
11:00~/13:00~/15:00~  
(各50分程度)

### 4 アイヌ民工芸品の展示・販売

- アイヌ民工芸品の展示
- アイヌ民工芸品の販売

### 5 「ウホホイ応援ネットワーク」

参画企業等の活動・関連商品のPR



アイヌ木彫品の第一人者 貝澤徹氏、白老を中心に活動する  
アイヌ刺繍サークルの貴重な作品も多数展示  
ウホホイオリジナルグッズセットからもらえるアンケートも!

※新型コロナウイルス感染症の状況により、延期、中止、もしくは内容を一部変更して実施する場合があります。

# 2022

# AINU PRODUCTS PROJECT

暮らしに新風。  
アイヌデザイン。

## アイヌ・プロダクツ・プロジェクトとは

自然界のすべてに魂が宿ると考え、生きとし生けるもの、万物との“共存”を大切にしてきたアイヌ。代々受け継いできた、自然と共に生きる精神文化の世界観をより身近に感じてほしいという願いから、このプロジェクトは始まりました。伝統的な技法や素材、アイヌ文様を用いながら、現代的なデザインやコンセプトを取り入れて、新たなアイヌ工芸品(アイヌ・プロダクツ)を創造しようとする試みです。ここで紹介する「アイヌ・プロダクツ」で日々の暮らしをちょっと新しく、もっと豊かにしてみませんか?

「アウトドア」をテーマに、アイヌ工芸家、工業デザイナー、マーケティングアドバイザーら様々な分野のプロが、その知識とノウハウを結集して開発した「アウトドア・プロダクツ」ブランドの製品たち。触れるほどに、アイヌの人々の文化や自然感を感じることができるはずです。

## 商品化モデル

## カッティングボード2022

アイヌの伝統工芸品「メノコイタ」をベースに、現代の多様なライフシーンにマッチするよう汎用性と機能性を高めた「食」のマルチツール。

## 4つの開発ポイント

- ・メノコイタの原型を生かしながら、機械加工可能な形状への再デザイン
- ・アイヌへのリスペクトを表す、道産材「ハンノキ」や「オヒョウ」樹皮の使用
- ・アイヌ工芸品の伝統を正しく継承する「印」として、アイヌ文様を手彫りで彫刻
- ・ブランドおよび商品価値向上をかなえる、機能美ある専用収納ツールの製作

## 工芸家

## ● 原田祥吾 Shogo Harada

アイヌ文様デザイン・彫刻

二風谷生まれ。現在、二風谷民芸組合に所属し、若手作家としてアイヌ伝統工芸の作品作りに取り組んでいる期待の工芸家。

## 製造事業者

## チエモク株式会社

商品化モデルの機械加工

北海道産の木材を使い丁寧なものづくりを続ける木工クラフト工房。素材を生かした、軽く、温かみのあるデザインの木製食器が人気。

<https://chiemoku.co.jp/>

## カッティングボードケース

プロジェクトの世界観を表すシンボリックなアイヌ文様がプリントされた、利便性とデザイン性を満たす携帯用の専用ケース。

## 工芸家

## ● 関根真紀 Maki Sekine

アイヌ文様デザイン

平取町二風谷生まれ。アイヌ伝統工芸だけではなく、アイヌ文化に関する情報発信も行い、アイヌ文化の普及啓発活動に熱心に取り組んでいる。アイヌ伝統工芸展北海道知事賞など受賞多数。

## カトラリーバッグ

本体素材の帆布、アイヌ文様の刺繍、オヒョウの樹皮で編んだ組紐、鹿の角を使った留め具、小皿まで収納できるポケットなど、素材・仕様にこだわったアウトドア愛好家向け専用ケース。

## 工芸家

## ● 早坂ユカ Yuka Hayasaka

アイヌ文様デザイン・刺繍

旭川生まれ。刺繍作家の母から受け継いだアイヌ刺繍の他、アイヌアートプロジェクトの一員として国内外でアイヌ文化の伝承活動を精力的に行っている。アイヌ伝統工芸展優秀賞ほか受賞多数。

## 製造事業者

株式会社ササキ  
佐々木縫製所(ささきほうせいじょ)

ケース等の機械縫製

“帆布”を素材にした良質なプロダクトを、伝統的技術を生かした小樽帆布ブランド「佐々木縫製所」の名で製作している。

<https://www.sasaki-houseijo.com/>

## 監修デザイナー

## ● 高橋尚基 Naoki Takahashi

高橋尚基デザイン事務所 代表・工業デザイナー

総合プロデュース・設計

現在、ものづくり企業を中心に新製品開発支援をはじめ、企業ブランディング、創造的人材育成、地域特産物開発など幅広い分野で道内中小企業をサポート。

## アウトドア専門店

## 秀岳荘

市場価値の向上を助言

北海道地域密着型アウトドア用品販売店。国内屈指の品揃えと、専門知識を有するスタッフによる独自性の高い売り場とサービスで、アウトドアファンから絶大な信頼と支持を得ている。

<https://www.shugakuso.com/>

法務アドバイザー：弁護士/マーケティングアドバイザー：中小企業診断士